

# 安全に手術を受けるための準備

～スキンケア編～

人の身の回りには、様々な菌が存在していますが、日常は菌から防御するバリア機能があるため、感染症を引き起こすことはありません。

感染症を引き起こす原因として、免疫力や抵抗力の低下が大きく挙げられます。全身麻酔下で手術を受けたあとは、手術や麻酔の影響などで免疫力や抵抗力が著しく低下します。

手術前から感染源となる菌をできるだけ取り除くことで、手術後の感染のリスクを抑えることができます。

## 【チェックポイント】

- 白癬(水虫)の症状はありませんか？  
⇒ 細菌による二次感染を起こすリスクがあります
- 皮膚に傷はありませんか？  
⇒ 外傷は菌の温床です
- 虫歯はありませんか？  
⇒ 麻酔中の呼吸を助けるためのチューブを、口から喉へ入れるときに、虫歯菌が呼吸器官に入ってしまうリスクがあります
- 手足がむくんでいませんか？  
⇒ 皮膚が薄くなり、バリア機能が低下しています



上記のチェックポイントに一つでも当てはまるものがありましたか？  
状態によっては、治療が必要な場合もありますので、医師にご相談されることをお勧めします。

また、チェックポイントに当てはまる事項がなくても、手術日まで以下の点に注意して、お過ごしください。

- ☆ 体調を崩さないようにしましょう
- ☆ 身体の清潔を保ちましょう
  - ・ 耳そうじ
  - ・ 歯みがき
  - ・ おへそ
  - ・ 爪切り
- ☆ 皮膚の乾燥を防ぎ、保湿しましょう

